



山内図書館事業計画書 令和7年度

有隣堂グループ[®]

Web サイト:
<https://yamauchi-lib.jp/>

Tel: 045 : 901-1225
225-0011

神奈川県横浜市青葉区あざみ野 2-3-2



マスコットキャラクター
やまちゃん

目次

山内図書館の基本方針	3
1. 施設と図書館の概要	3
2. 指定管理者	3
3. 山内図書館のコンセプト	4

横浜市図書館ビジョン	4
------------	---

令和7年度の事業計画	5
1. 令和7年度の運営目標	5
2. 令和7年度の具体的な取組	7

予算案（令和7年度収支予算書）	13
-----------------	----

- 別紙1 令和7年度 山内図書館自主企画事業 年間計画表
- 別紙2 令和7年度 山内図書館学校連携事業 年間計画表
- 別紙3 令和7年度 山内図書館館建築・設備保守管理実施予定表

山内図書館の基本方針

山内図書館の概要

施設名	横浜市山内図書館
所在地	横浜市青葉区あざみ野二丁目3番地の2
構造規模	鉄筋コンクリート造3階建 (図書館部分：2階) 地区センター併設(全体4,433.28㎡)
延床面積	2147.22㎡
付帯	駐車場(施設全体で12台、業務用3台、 身障者用1台)



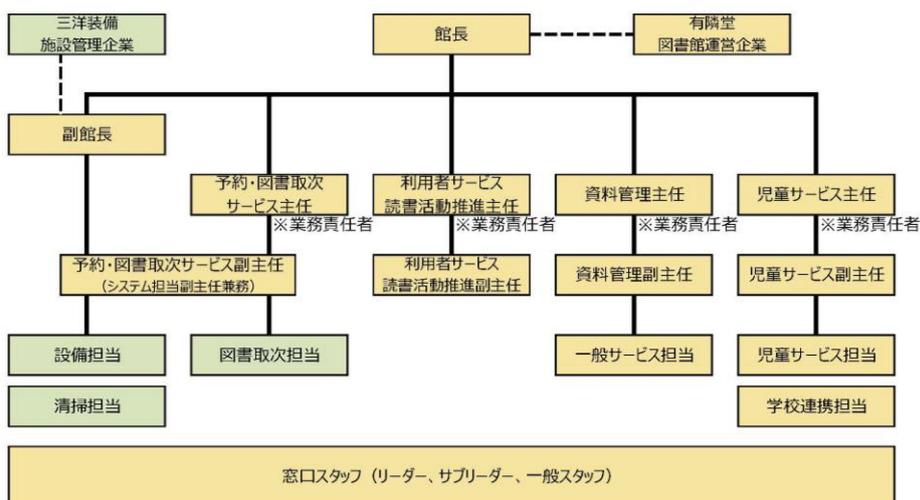
山内図書館は、昭和52(1977)年に横浜市内で2番目の地域館として開館しました。駅から徒歩3分の場所にあり、アクセスのよい便利な図書館です。蔵書数は中央図書館に次いで市内2番目(192,506冊典拠：『横浜市の図書館2024』)と規模の大きい図書館です。平成22(2010)年度から有隣堂グループを指定管理者とする管理運営が行われており、令和7(2025)年度から令和11(2030)年度の期間も引き続き有隣堂グループによる指定管理運営を行います。

指定管理者

名称	有隣堂グループ
所在地	横浜市戸塚区品濃町881-16
代表団体	株式会社 有隣堂 代表取締役社長 松信健太郎
構成団体	三洋装備株式会社 代表取締役社長 菅生龍太郎
指定期間	令和7年4月1日～令和11年3月31日

指定管理者有隣堂グループは、「本」を専門とする株式会社有隣堂と「施設維持管理」を専門とする三洋装備株式会社で構成しています。有隣堂は、貸出返却・登録・レファレンスなどのカウンター業務を始め、資料の管理、予約業務、自主企画事業などの図書館運営全般を行っています。三洋装備は、山内地区センターとの共用部分を含む建物管理や日々の清掃業務および図書取次サービスを担当しています。

山内図書館運営組織図



山内図書館のコンセプト

求心力をもつ図書館 —ここに集まりここから旅立つ—

「求心力」には2つの意味があります。一つ目は「①人を引き付ける魅力や多くの人を巻き込む力」です。私たちは快適な読書空間、多彩な課題を解決するための蔵書、魅力的なイベント、丁寧なサービスで、この力を発揮します。二つ目は「②物事を中心となって周囲を取りまとめる力」です。山内図書館が青葉区という一つのコミュニティの「核」となり、地域の皆様が集い、憩う場となるように努めます。

横浜市図書館ビジョン

令和6年に策定された「横浜市図書館ビジョン」では、新たな図書館像として5つの基本方針が掲げられました。方針ごとに目標を以下のように定め、読書活動の推進に取り組んでいきます。

方針1：未来を担う子どもたちのための図書館

目標：児童書の整備、体験型イベントの開催、学校との連携により「こどもまんなか社会」を実現します。

方針2：あらゆる市民のための図書館

目標：インクルーシブな図書館を目指した環境整備を行います。

方針3：まちとコミュニティのための図書館

目標：これまで培ったコミュニティとネットワークを最大限活用し、地域の方と一緒にまちの活性化を図ります。

方針4：利用しやすい図書館サービス

目標：デジタルツールの活用支援や託児サービスなどを行い、読書しやすい環境を整備します。

方針5：柔軟に変化し魅力がいつまでも持続する図書館

目標：新しいテクノロジーを取り入れ、柔軟な発想力を持ってチャレンジする司書を育成します。

令和7年度の事業計画

令和7年度の運営目標

指定管理第4期の初年度となる令和7年度は、横浜市図書館ビジョンを踏まえて、乳幼児から高齢者まで幅広い世代の人びとが、豊かな読書活動を行うことができるように山内図書館を運営していきます（次掲表に対応基本方針を明示）。また、令和2年度に策定した「第二次青葉区民読書活動推進目標」を軸とし、青葉区役所や区内市民利用施設、ボランティアや市民と協働して読書活動を推進します。令和6年度に策定した「横浜市民読書活動推進計画」に基づき、「第三次青葉区民読書活動推進目標」の作成に参画します。人々の行動様式が新型コロナウイルス感染症流行前に戻ってきたことを受け、第4期は新規事業も積極的に起ち上げていきます。

視点	令和7年度運営目標	令和7年度管理指標・数値
利用者サービス	(ア) 区内の図書貸出施設や団体、ボランティア等と連携して地域の読書活動を推進します 【図書館ビジョン基本方針3】	<ul style="list-style-type: none"> ・地区センターまつりへの事業協力 1回 ・乳幼児健診のおはなし会開催 6回 ・修理ボランティアに活動の場を提供 50回 ・読み聞かせボランティアに活動の場を提供 45回 ・ボランティアの支援・養成講座開催 修理講座（初級）（ステップアップ） 各1回
	(イ) 読書活動推進のために、区内の読書活動拠点のネットワークを構築します 【図書館ビジョン基本方針3】	<ul style="list-style-type: none"> ・読書関係団体交流会（青葉区役所との共催） 1回 ・図書取次事業の継続 7施設
	(ウ) 図書館の環境を整備・改善していきます 【図書館ビジョン基本方針2】 【図書館ビジョン基本方針3】	<ul style="list-style-type: none"> ・館外スロープの設置 設置 ・イングリッシュガーデンの継続 継続 ・オリーブ栽培 継続
	(エ) インクルーシブな図書館を目指します 【図書館ビジョン基本方針2】	<ul style="list-style-type: none"> ・りんごの棚の拡充 10冊 ・Dボックスの補強 10冊 ・対面朗読の実施 20回 ・世界アルツハイマー月間事業 2本 ・県立特別支援学校への協力 依頼に対応 職業体験（高等部）図書館見学（小中学部） ・スタッフ研修（人権研修） 1回 ・有料託児サービス実施 15回
	(オ) 市民の課題解決支援、読書活動の支援となる事業を展開します 【図書館ビジョン基本方針1】 【図書館ビジョン基本方針5】	<ul style="list-style-type: none"> ・読書活動推進事業 別紙1参照

	令和7年度運営目標	令和7年度管理指標・数値
ア 利用者サービス	(カ) レファレンス機能を充実させます 【図書館ビジョン基本方針5】	・レファレンス専門カウンター「やまうちよろず相談処」への職員配置 常時 ・横浜市立図書館共通利用商用データベースの活用 8種 ・山内図書館独自導入商用データベースの活用 5種
	(キ) 地域資料を継続的に収集し、地域情報を発信します 【図書館ビジョン基本方針3】	・青葉区役所におけるパンフレットおよびリーフレットの収集 15回 ・街あるきと郷土関連講座 3回 ・地域の伝統芸能の見学講座 1回 ・地産地消の移動販売の実施 10回 ・横浜市ハマトレ実施 20回
	(ク) 学校への支援を積極的にすすめます 【図書館ビジョン基本方針1】	・学校連携事業 別紙2参照
	(ケ) 広報媒体を見直し、効率的に情報を発信します 【図書館ビジョン基本方針4】	・ホームページの更新 適宜 ・ブログとSNSを活用した自主企画事業の広報と報告 24回 ・青葉区役所戸籍課への図書館作成チラシ提供 600枚×12回 ・図書館だよりの発行 4回
	(ア) コンプライアンスの徹底を図ります	・コンプライアンス研修 1回
イ 業務運営	(イ) 防災への取り組みをすすめます	・山内地区センターと合同で行う災害時対応研修 2回
	(ウ) 危機管理、安全衛生管理を徹底し、安心・安全な図書館をつくります	・防犯カメラの運用と図書館スタッフ、設備管理スタッフによる巡回 適宜 ・事件事故防止マニュアルの確認と有事初動の確認 ・危機対応研修 1回
	(エ) 個人情報の保護を徹底的に実施し、遵守についてスタッフ全員に周知します	・横浜市個人情報取り扱いの確認 ・個人情報保護内部監査（有隣堂プライバシーマネジメントシステム定期監査） 6月 ・個人情報整備・保護点検 9月 ・個人情報棚卸 1月 ・個人情報保護研修 2回
	(オ) 施設・設備の維持管理を適切に行います	・建築物・建築設備の維持管理 通年 ・計画的な修繕 通年

ウ 職員 育成	(ア) スタッフへの教育・研修を実施し、能力向上・意欲の維持向上に努めます 【図書館ビジョン基本方針 5】	・接遇研修 1回 ・人権研修 1回 ・アルバイト向け修理基本講座 1回 ・危機対応研修 1回 ・個人情報保護研修 2回
エ 財務	(ア) 予算内に経費を抑え、効率的に管理します	・山内堂の売り上げ 11万円 ※ 3期の実績に基づき算出

令和7年度の具体的な取り組み

ア 利用者サービス

(ア) 地域の読書活動推進

- ・青葉区役所や区内市民利用施設、ボランティアや市民と協働して読書活動を推進します。
- ・令和2年度に策定した「第二次青葉区民読書活動推進目標」に沿って事業を展開します。令和6年度に策定された「第三次横浜市民読書活動推進計画」に則り、青葉区役所の「第三次青葉区民読書活動推進目標」の作成に協力します。
- ・同じ建物内の山内地区センターまつりへの事業協力を行います。
- ・青葉区役所こども家庭支援課と読書活動推進事務局会議を定期的（月1回）に開催し、協力体制を維持します。
- ・青葉区役所で行われる乳幼児健診（1歳6か月）に図書館職員と読み聞かせボランティアが出向き、手遊びやわらべうたを交えたおはなし会を開催します。
- ・修理ボランティアの養成講座を開催します。春に初級編、秋以降ステップアップ編を開催予定です。受講修了者がボランティアとして活動できるようにフォローアップを行います。
- ・修理ボランティアに活躍の場を提供します。現在活動している2グループには、山内図書館で定例の活動日を設け本の修理をしてもらう他、学校連携事業にも参加してもらい、受講者の手助けを担当します。
- ・読み聞かせボランティアが活躍できる場を作ります。山内図書館が開催する各種おはなし会に参加してもらいます。

(イ) 読書活動拠点のネットワークを構築

- ・青葉区内の読書関連施設や団体、ボランティア等をコーディネートします。区内の施設や団体から話し手の依頼があった場合は、読み聞かせボランティアを紹介します。
- ・「読書関係団体交流会」を青葉区こども家庭支援課と共催します。図書貸出施設の担当者、読み聞かせボランティア、学校司書等が集まり読書活動の情報共有および交流を進める会とします。

(ウ) 図書館内の環境整備

- ・使いやすく、居心地のよい図書館にしていきます。
- ・図書館正面側にスロープを設置し、車いすやベビーカーで安全に入館できるようにします。
- ・スロープの設置時に合わせて花壇を整備します。イングリッシュガーデンやオリーブ栽培を継続し、景観を美しく保ちます。
- ・書庫と団貸室の蛍光灯を LED に交換します。

(エ) インクルーシブな図書館

- ・障がいのある人が利用しやすい環境を整備するとともに、利用したい蔵書を構成していきます。
- ・障がいのある人が利用しやすい本を集めた「りんごの棚」の本、および認知症関連の本を集めた「Dボックス」コーナーの本を引き続き購入します。
- ・対面朗読の申し込み者と音訳者のコーディネートを速やかに進めます。
- ・世界アルツハイマー月間の9月に、認知症関連の講座等を開催します。やさしいまちあざみ野実行委員会、青葉区の地域ケアプラザ等と協力して企画立案・実行していきます。
- ・県立特別支援学校2校から高等部生徒の職業体験を積極的に受け入れます。同じく、県立特別支援学校の小・中学部の図書館見学を積極的に受け入れます。

(オ) 自主企画事業：年間計画は別紙1参照

年間を通じて課題解決に役立つ講座を開催します。また、横浜市や青葉区の各課と連携した展示等を予定しています。図書館ビジョン基本方針3に則り、複数の団体やボランティアと協働で山内図書館の事業を展開します。

- ・新規事業として、令和7年度は、以下の事業を起ち上げます。

①自由研究 夏休みだけではもったいない

子どもにとって魅力のある講座・ワークショップを開催し、自ら学ぶ楽しさを見つけてもらいます。併せて、読書に興味の薄い子の来館をうながします。

②館内閲覧専用のマンガの設置

居場所としての図書館づくりにマンガを活用します。選書には、子どもたちの意見を取り入れます。また、マンガを活用したイベントの運営にも参画してもらいます。

③ふかぼり！「災害」

令和7年度は戦後80年となることから、戦争時・災害時といった「非常時」への対応・平和の尊さを学ぶ機会をつくれます。展示や企画をとおして「戦争も災害も私たちは忘れない。」というメッセージを発信していきます。

④図書館で「おためし」の会

企業と連携して読書に適した「椅子」を利用者と企業の双方向で探ります。

⑤パパとじいじのおはなし会

秋の統一キャンペーンの一環として男性向けに読み聞かせ講座を開催します。ご自分の家族である子どもたちへのおはなしに始まり、ステップアップとして、地域の子どもたちへのおはなし会への参加までをめざします。

- ・子ども向けの講座を開催し、知識の窓を開きます。夏休みには、児童を対象とした講座を開催します。「一日図書館員」「科学講座」を予定しています。
- ・定例のおはなし会に加えて、春と夏に特別おはなし会、冬におはなしフェスティバルを開催し、子どもたちに図書館への来館を促します。
- ・大型講演会を開催し、図書館未利用者へ図書館利用を働きかける機会を創出します。
- ・夜間開館の時間を利用して「あざみ野ブックカフェ」を開催します。題目によっては申し込み制とはせずにフラッと立ち寄ってもらい、紅茶を飲みながら話を聞く、ワークショップに参加するというスタイルで開催する予定です。

(カ) レファレンス機能の充実

- ・効率的なツールを使ってレファレンスサービスを提供します。また、研修への参加や情報共有により職員のレファレンススキルを上げることに尽力します。
- ・レファレンスカウンター「レファレンス専用デスク・やまうちよろず相談処」に職員が常駐し、市民の課題解決を支援します。
- ・横浜市立図書館共通で利用する商用データベースおよび国立国会図書館デジタル化資料送信サービスをレファレンスに活用していきます。各々のデータベースの変更等を速やかに把握し、最新の状態で利用者に提供できるように研さんします。
- ・以下の山内図書館独自契約の商用データベースを継続します。

- ①日経テレコン 2 1
- ②朝日新聞クロスサーチ
- ③ヨミダス歴史館
- ④官報情報検索サービス
- ⑤ルールール電子図書館（農文協）

(キ) 地域資料の継続的収集と地域情報の発信

- ・地域資料を収集、整理し市民に提供します。
- ・青葉区役所に出向いて、行政資料やパンフレット、リーフレットなどを収集します。集めた資料は、精査の上、地域資料として登録していきます。
- ・地域のミニコミ誌で紹介された地域資料を入手します。また、地域の人々から寄せられた情報をもとに、郷土資料を発掘し、地域資料として登録していきます。
- ・郷土史を学びながら「街歩き」を楽しむ倶楽部を継続します。10月には、神奈川県が無形文化財に指定されている伝統芸能「牛込の獅子舞」を見学する街歩きを予定しています。
- ・青葉区の写真を収集してデジタル化し閲覧できるように構築した「青葉区風景写真データベース」を提供します。市民から写真提供があった場合は、データを追加していきます。
- ・地産地消をコンセプトとする移動販売「萬駄屋」を月1回の基本ペースで開催をします。
- ・ハマトレを図書館の前庭等で月2回の基本ペースで開催します。

※ハマトレとは、加齢に伴う筋力の低下や骨・関節の疾患などの運動器の障がいが起こり、「立つ・座る・歩く」などの移動能力が低下する「ロコモティブシンドローム」を予防するため、

横浜市が高齢者の「歩き」に着目して開発した「家の中でも簡単にできる」トレーニングです。

(ク) 学校への支援：年間計画は別紙 2 参照

- ・学校図書館への支援を行い、子どもたちが読書に親しむ下地をつくります。
- ・年度当初に校長会に出向き、各小中学校に対して学校支援のプログラムを配布します。
6月の学校司書研修の際、プログラムの内容を再度紹介し、各学校への周知を図ります。
- ・学校図書館の環境整備相談の依頼に対して、学校を訪問して対応していきます。
- ・中学生の職業体験、高校生のインターンシップ、大学生の図書館実習などのプログラムや学校図書館教育研究会のプログラムに、以下の読書活動推進ツールを組み込んでいきます。
 - ①ビブリオバトル（本の紹介コミュニケーションゲーム）
 - ②Life with Reading（慶應義塾大学井庭崇研究室と株式会社有隣堂の共同開発ツール、「創造的読書」の考え方を言語化し 27 個の言葉にまとめたカード）
 - ③本の楽しみ方カードワークショップ（Life with Reading の子ども版。ワークショップの形態が多数あり、参加人数や学年に応じて新しい形態を取り入れていくことが可能）

(ケ) 広報活動

- ・積極的な情報発信を行います。
- ・ホームページを適宜更新していきます。令和 5 年度に WordPress でホームページを再構築したことから、悪天候や感染症の流行などにより急な開館時間の変更等があるときでも、迅速に「お知らせ」を更新できるようになっています。
- ・ブログと SNS を活用して事業の広報を行います。ホームページとの差別化を図り、集客につながる内容とします。ブログは月末に翌月の事業予定をまとめて紹介し、月半ばには前月の事業の報告を掲載します。開催された各事業がどのような内容なのか、写真と記事で伝わるように工夫していきます。SNS は拡散を図る工夫をしています。
- ・青葉区役所戸籍課協力の下、青葉区への転入者に図書館サービスのチラシを 配布し、山内図書館のサービスを周知します。
- ・紙媒体の広報として『図書館だより』を年 4 回発行します。

イ 業務運営

(ア) コンプライアンスの徹底

- ・法令遵守と倫理の徹底を図ります。職員は、有隣堂のエシックスカードを常時携帯し行動します。また、年度当初に企業行動指針を基にしたコンプライアンス研修を実施します。
- ・山内図書館の運営情報（「事業計画書」「事業報告書」「利用者フォーラム議事録」「セルフモニタリング評価書」）をホームページ上で公開します。

(イ) 防災への取り組み

- ・「災害対応マニュアル」をスタッフ全員で共有します。

- ・併設の山内地区センターと合同で災害時対応研修を年 2 回実施します。

(ウ) 危機管理、安全衛生管理の徹底

- ・職員会議を週 1 回開催し、図書館運営上の課題を話し合い改善していきます。
- ・職員とアルバイトスタッフの代表で月 1 回ミーティングを行い、安全衛生を含めた課題を話し合い、解決していきます。
- ・図書館の両入口付近、および児童コーナーに設置した防犯カメラを運用します。
- ・施設管理者が館内外を巡回します。また、職員は、カウンター業務が終了した際に館内を巡視します。
- ・「事件・事故防止および対応マニュアル」を共有し、有事に素早く対応できるように初動体制を確立します。
- ・山内図書館、山内地区センターと施設管理者の 3 者ミーティングを年 4 回行い、危機管理の情報共有を行うとともに課題解決に向けた話し合いを行います。

(エ) 個人情報の適正管理

- ・横浜市個人情報の保護に関する条例及び有隣堂個人情報保護方針にもとづき個人情報を適正に管理します。新入スタッフには個人情報保護に関する取扱いの確認を義務付けます。
- ・有隣堂プライバシーマネジメントシステム監査を行います。
- ・個人情報棚卸（リスクチェックとプロセス分析およびリスク対策）を行います。
- ・スタッフ全員を対象に、個人情報取扱および情報セキュリティについてテストを行い、取り扱いについての確認研修を実施します。

(オ) 適切な施設・設備管理

- ・建築物・建築設備ともに令和 7 年度山内図書館建築・設備の保守管理表に基づき点検を実施します（別紙 3）。積極的な保守管理を行い、異常が発生する前に予防保全を心掛けます。清掃ロボットを導入し、DX 化による効率化を図ります。
- ・設備機器の優先順位をつけ、計画的な予防保全等修繕を実施します。
- ・地震、台風、大雨等の自然災害発生時には、施設の損傷状況を確認して必要な対応をとるとともに、中央図書館企画運営課へ報告します。
- ・清掃・環境衛生管理は、業務水準どおり適切に維持管理を行い、定期清掃ではワックス掛けをし、美観を保ちます。

ウ 職員育成

(ア) スタッフの教育・研修

- ・職員とアルバイトを対象とした下記研修を実施し、利用者対応の向上を図ります。

実施月	研修テーマ	内 容
4 月	接客研修 コンプライアンス研修 個人情報保護研修	日常の接客対応の基本を学び、コンプライアンス、個人情報の取り扱いの確認をする

6月	危機管理研修	施設に不審者が入ってきたときの対応方法を学ぶ
9月	防災研修 (地区センターと合同)	地震・火災を想定し、避難訓練を行う。 出勤職員の初動を確認、消火器の設置場所、使い方を確認
11月	人権研修	多様性の尊重を学ぶ
2月	情報セキュリティ研修	情報セキュリティ確認テスト
3月	AED 研修 (地区センターと合同)	消防署の指導によるA E Dの取り扱い訓練。救急車到着までの対応を学ぶ

- ・職員が中央図書館、県立図書館、神奈川県図書館協会等主催の研修に参加し、それぞれの専門性を向上させます。
- ・有隣堂本部社員と館長が職員及びアルバイトの評価とヒアリングを行い、問題の解決を図り、モチベーションの向上につなげます。

エ 財務

(ア) 効率的な管理

- ・予算内に経費を抑え、効率的に管理します。最低賃金の上昇及び物価高騰を鑑み予算を作成します。

(イ) その他

- ・山内堂は、商品アイテムを見直すとともに、自主企画事業と連動した書籍等の販売により売り上げを伸ばし、目標とする売り上げを目指します。

予算案（令和7年度収支予算書）

令和7年度 「横浜市山内図書館」 収支予算書

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	197,011,000		197,011,000		197,011,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	0		0		0	
自主事業収入	110,000		110,000		110,000	
雑入	500,000		500,000		500,000	
自動販売機手数料等	500,000		500,000		500,000	
その他（ ）			0		0	
収入合計	197,621,000		197,621,000		197,621,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	112,521,700		112,521,700		112,521,700	
給与・賃金	96,591,700		96,591,700		96,591,700	
社会保険料	9,910,000		9,910,000		9,910,000	
通勤手当	5,190,000		5,190,000		5,190,000	
健康診断費	450,000		450,000		450,000	
福利厚生費	380,000		380,000		380,000	
事務費	4,950,300		4,950,300		4,950,300	
旅費	130,000		130,000		130,000	
消耗品費	1,600,000		1,600,000		1,600,000	
通信費	500,000		500,000		500,000	
使用料及び賃借料	15,000		15,000		15,000	
備品購入費	200,000		200,000		200,000	
雑誌・新聞購入費	1,700,000		1,700,000		1,700,000	
施設賠償責任保険	120,000		120,000		120,000	
職員等研修費	50,000		50,000		50,000	
振込手数料	0		0		0	
リース料	100,000		100,000		100,000	
手数料（ごみ処理費）	535,300		535,300		535,300	
事業費	5,258,400		5,258,400		5,258,400	
自主事業費	4,300,000		4,300,000		4,300,000	商用データベース、座席予約システム料他
自主事業費（図書取次サービス）	958,400		958,400		958,400	
管理費	41,710,600		41,710,600		41,532,600	
光熱水費	22,500,000		22,500,000		22,500,000	
電気料金	13,000,000		13,000,000		13,000,000	
ガス料金	5,500,000		5,500,000		5,500,000	
水道料金	4,000,000		4,000,000		4,000,000	
清掃費	5,387,000		5,387,000		5,387,000	
修繕費	1,600,000		1,600,000		1,600,000	
機械警備費	976,800		976,800		976,800	
設備保全費	6,868,800		6,868,800		6,868,800	
空調衛生設備保守	2,093,300		2,093,300		2,093,300	空調熱源保守点検、冷却塔他管理
消防設備保守	396,000		396,000		396,000	消防設備点検、防火設備点検
電気設備保守	1,237,500		1,237,500		1,237,500	電気設備点検、非常用発電機保守点検、直流電源装置点検
害虫駆除清掃保守	165,000		165,000		165,000	害虫駆除
建築設備保全費	2,277,000		2,277,000		2,277,000	放送設備点検、電話交換機点検、昇降機点検、自動ドア点検、建築設備点検
その他保全費	700,000		700,000		700,000	飲料水・ウォータークーラー水質検査、植栽剪定・草刈、煤煙測定業務
共益費	4,200,000		4,200,000		4,200,000	LED交換・スロープ
公租公課	10,180,000		10,180,000		10,180,000	
事務経費	23,000,000		23,000,000		23,000,000	本部支援費（人件費、システム経費等）、研修教材費
支出合計	197,621,000	0	197,621,000	0	197,621,000	
差引	0		0	0	0	

月	事業名	予算措置	記者発表	備考(連携先等)
4	企画展示「はるがきた！」(GREEN×EXPO関連)(※調整中)			国際園芸博覧会協会、青葉区区政推進課
	企画展示「新しいこと、本といっしょに」			春の統一キャンペーン
5	春の特別おはなし会 英語のおはなし会	○		春の統一キャンペーン
	大人の倶楽部活動ジブンプ①	○		
	郷土を知る講座(ふるさと青葉の紙芝居+街歩き)	○		
6	パネル展示「水道について考えよう！横浜の水道の今とこれから」(※調整中)			水道局
	パネル展示「食中毒予防」(区連携)			青葉区生活衛生課
	あざみ野ブックカフェ①	○		
	大人のためのおはなし会①			
	図書館ボランティア養成講座「修理」(修理ボランティア講習会)			
7	パネル展示「ハザードマップ」(※調整中)			建築局建築防災課(がけ防災担当)
	企画展示「よんでみようこんな本」			夏の統一キャンペーン
	自習スペース貸します			夏の統一キャンペーン
	わくわく科学教室①	○		夏の統一キャンペーン
8	書きたい人のショートショート講座teens	○		夏の統一キャンペーン
	一日図書館員			夏の統一キャンペーン
	図書館ボランティア			夏の統一キャンペーン
	夏の特別おはなし会			夏の統一キャンペーン
	わくわく科学教室②	○		夏の統一キャンペーン／三菱ケミカル(※調整中)
9	【企画展示】みんなでつくるやさしいまち			やさしい街あざみ野実行委員会、大場地域ケアプラザほか
	〈外部連携事業〉あおばイキイキ元気塾(4回)			大場地域ケアプラザ
	【新規】(仮称)防災関連講座	○		
	あざみ野ブックカフェ②	○		
10	パネル展示「横浜サイン」(※調整中)			都市整備局景観調整課
	青葉区高齢・障害支援課連携事業・パネル展示			青葉区高齢・障害支援課
	【新規】パパとじいじの読み聞かせ講座			
	青葉区高齢・障害支援課連携事業・イベント			青葉区高齢・障害支援課
	秋の特別おはなし会(ハロウィーン)			
	大人のためのおはなし会②			秋の統一キャンペーン
	郷土を知る講座(牛込の獅子舞見学)	○		
	パネル展示「こどもの虐待防止」(区連携)			青葉区子ども家庭支援課
	パネル展示「がん検診・特定健診」(区連携)			青葉区福祉保健課

11	大人の倶楽部活動ジブンプ②	○		秋の統一キャンペーン
	大型講演会	○	○	青葉区こども家庭支援課
	書きたい人のショートショート講座	○		秋の統一キャンペーン
12	パネル展示「性感染症」			青葉区福祉保健課
	パネル展示「戦後80年／昭和100年」(※調整中)			国際局政策総務課
	青葉おはなしフェスティバル／冬の特別おはなし会	○		青葉おはなしフェスティバル実行委員会、山内地区センター、青葉区こども家庭支援課
	郷土を知る講座(街歩き)	○		
	【新規】(仮称)図書館でおためしの会			有隣堂本部

1	あざみ野ブックカフェ③	○		
2	パネル展示「(外部連携/未定)」			
	学校図書館展示			
	大人の倶楽部活動ジブンプ③	○		
	大人のためのおはなし会③			
3	パネル展示「(GREEN EXPO関連)」(※調整中)			国際園芸博覧会協会、青葉区区政推進課
	【新規】(仮称)自由研究 夏休みだけではもったいない	○		
	大人のための調べ方講座	○		

定例おはなし会

事業名・団体名			日時
空とぶじゅうたん絵本と語りおはなし会			毎月第2水曜日 15:30~16:00
空とぶじゅうたん絵本と語り親子おはなし会			毎月第2・4金曜日 10:30~10:50
日曜日のおはなし会			毎月第4日曜日 10:30~11:00
乳幼児健診出張おはなし会			毎月1回木曜日 ※7月・8月は除く

その他の定例的な事業

事業名			日時
子どもを育てるあそびとおはなし!“おはなしごっこ012”			毎月第4木曜日 10:30~11:45
図書館deマルシェ ※施設工事期間は休止の可能性あり			毎月第4水曜日 10:30~13:30
テーマ展示			毎月 一般・児童
Happy Birthday 今月生まれの人の本			毎月 一般
有料託児サービス やまちゃんひろば			月2回 10:00~12:00
図書館でハマトレ			毎月第1・第3木曜日 10:00~10:30
【新規】マンガ読み放題の日			(10月以降) 毎月第2日曜日

令和7年度山内図書館学校支援年間計画

	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月							
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下					
学校行事	入学式			運動会						夏休み						運動会						冬休み									卒業式										
山内図書館行事予定				特別おはなし会			蔵書点検						▲小学生の科学講座・一日図書館員(8月)																												
児童・生徒向けサービス	調べ学習(訪問・来館)			←			→																																		
	図書館見学						←			→			←			→			←			→			←			→			←			→							
	図書館インタビュー			←			→			←			→			←			→			←			→			←			→			←			→				
	まちたんけん(2年生)			←			→						←			→			←			→																			
	ブックトーク															←			→																						
	読み聞かせ(来館・訪問)															←			→																						
	職業体験																					○			○			○			○			○			○				
	職業研修(講話)																																								
	職業インタビュー																																								
	読んでみようこんな本各学年版印刷・配付本の展示・配付			▲			▲			▲						▲			▲			▲			←			→			←			→							
読書活動ワークショップ																																									
その他																																									
教職員・ボランティア向けサービス	学校図書館環境整備相談			←			→			←			→			←			→			←			→			←			→			←			→				
	連携相談			▲			←			→			←			→			←			→			←			→			←			→							
	学校支援プログラムアンケートの配付																																								
	学校図書館教育研究会・教職員向け研修						○															○																			
	レファレンス			←			→			←			→			←			→			←			→			←			→										
	教職員向け貸出・セット貸出・相談			←			→			←			→			←			→			←			→			←			→										
	学校司書相談			←			→			←			→			←			→			←			→			←			→										
	読み聞かせ講座(訪問)			←			→															←			→																
	図書修理講座(来館・訪問)						←			→			←			→																									
	図書修理相談(来館)			←			→			←			→			←			→			←			→			←			→										
活動相談			←			→			←			→			←			→			←			→			←			→											
その他連携事業	児童・生徒作品展示			←			→			←			→			←			→			←			→			←			→										
	青葉区小中学校図書館活動展示																														△			△			△			△	
	4			5			6			7			8			9			10			11			12			1			2			3							

- ⇔ 重点的に相談を受け付けている期間
- 昨年度事業の申し込み状況を参考に事業を予定しているもの
- ▲ 開催予定講座及び事業 (△は検討中の事業)
- 山内図書館修理ボランティアによる修理相談受付

